

梅若会定式能

能田村

小田切亮磨



能遊行柳

富田雅子



狂言
樋の酒

野村太一郎

月崎晴夫
内藤連

令和八年四月十九日(日)
午後十二時三十分開演

梅若能楽学院会館

自由席 七、〇〇〇円



<https://umewaka.org>

へ 解 説

田 村

小田切亮磨

宝生 尚哉

柿原 孝則
大倉伶士郎

小野寺竜一

賀 采

仕舞

茂 女

綿田 美花
山村 庸子

地謡

角田 勝美
三吉 徹子
鈴木 鈴子
高橋 栄子
井上須美子

樋 の 酒

狂言

仕舞

竹 生 島
杜 ノ 若
笹 段
鞍 馬 天 狗

野村太一郎

月崎 晴夫
内藤 連

地謡

三吉 徹子
角当 直隆
松山 隆雄
山中 遼晶

《休憩十分予定》

後見 鷹尾 雄紀
松山 隆雄

地謡

梅若 景英
河本 進
山崎 友正
松山 隆之
井上貴美子
山中 遼晶
小田切康陽
川口 晃平

遊 行 柳

能

富田 雅子

《休憩十五分予定》

宝生 欣哉

國川 純
林 雄一郎
松田 弘之

間 高野 和憲

鶴澤洋太郎

後見 松山 隆之
梅若 紀彰

地謡

高橋 栄子
鷹尾 雄紀
土田 英貴
山崎 梅若
正道 直隆
門

『田村』東国の旅僧が京都に上り清水観音を詣ると、そこで桜の花を清める花守の童子と出会う。童子は、昔ある僧が観音の化権と出会いお告げを受け、それに従い坂上田村丸を頼りにこの寺を建立したと寺の来歴を語る。僧が童子に名前を尋ねると、田村堂の中へと消え去る。その夜僧が読経をしていると、大將軍・田村丸ノ霊が現れ、鈴鹿山の鬼神討伐の際、味方の軍の頭上に千手観音が飛来され、観音の助力をいただいで敵を滅すことができたと言。

『遊行柳』諸国行脚を続ける遊行上人が陸奥の白河の関のあつた辺りを越えると、一人の老人から先代の遊行上人も旧道を通ったのでその道を教えようと声を掛けられる。荒れ果てた古道を進んで行くと、老人は朽木の柳という古塚の上の老柳を上人に見せる。その昔、西行法師がこの木陰で休み歌を詠んだと説明した老人は古塚に近づき僧の前から姿を消す。上人は古塚に吊いの読経をあげると、その夜白髪柳の精が現れ、朽木の柳にまつわる故事を語る。柳の精は上人の念仏に感謝して舞を舞うが、やがてその姿は静かに消え去るには朽木の柳だけが残る。

<JR線>

・総武線・東中野駅西口 徒歩8分

<地下鉄>

・大江戸線 東中野駅 A3出口
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
いずれも徒歩8分

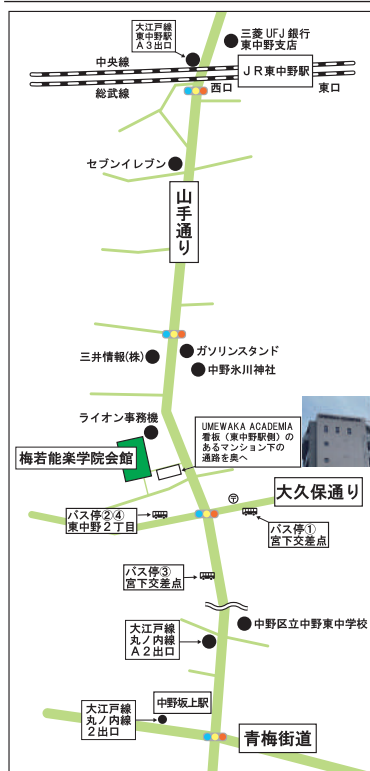
<バス>

- ①関東バス（宿05：中野駅経由）
新宿西口→野方行 宮下交差点下車
- ②関東バス（宿05：中野駅経由）
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車
- ③京王バス（渋64：中野坂上経由）
渋谷→中野坂南口行 宮下交差点下車
- ④京王バス（渋64：中野坂上経由）
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車

*当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。

東京都中野区東中野2-6-14

（公財）梅若会
（梅若能楽学院会館）
TEL：03-3363-7748
FAX：03-3363-7749



【観能チケットとお願い】

- ◆自由席 7,000円・正面指定料別途 1,000円（指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい）
- ◆チケットは梅若会 HP からメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。（<https://umewaka.org/> TEL 03-3363-7748（不定休）・FAX 03-3363-7749）
- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
- ◆当日のクローク（荷物お預かり）は閉鎖させていただきます。
- ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒（抗菌）コーティング加工済ですので安心してご観能下さい。
- ◆観能に際してのお願い
主催者の許可のない公演中の写真撮影、録音等は著作権、肖像権等の侵害および他のお客様のご迷惑になりますので固くお断り致します。（開演前、休憩中のみ舞台の撮影は可能です。）
- ◆主催：公益財団法人 梅若会

